

平成25年8月10日

ハウステンボス東明太陽光発電所が稼働を開始

ハウステンボス株式会社（所在地：長崎県佐世保市）は本日8月10日、ハウステンボス東明太陽光発電所の稼働を開始致しました。

当社が所有している旧東明駐車場（長崎県佐世保市江上町 面積約27,000㎡）敷地に約8,400枚の太陽電池パネルを設置し最大出力約2.1メガワット、年間約230万キロワット時（一般家庭約600世帯分）の発電を行います。当発電所は東芝プラントシステム株式会社が本年1月に施工を開始。そしてこの度竣工を迎え発電事業を開始する運びとなりました。総事業費は約5億円で発電した電力は100%九州電力へ売却致します。当発電所の売電収入は約8,000万円/年を見込んでいます。

ハウステンボスは1992年の開業以来、電力の一部を自社で賄うことを目的に天然ガスコ・ジェネレーションシステム（1500kW×3基）を稼働。昨今の電力逼迫時も従前と変わらず営業を継続しています。また共同溝や高度下水処理設備など環境負荷低減に寄与する各種設備も稼働していることから、地域の小学生の環境学習を受け入れています。加えて2007年には経済産業省より「長崎次世代エネルギーパーク」に認定、次世代の再生可能エネルギーに“見て・触れて・体験する”ことで理解と普及の促進を目的として全国に設置されている次世代エネルギーパークのひとつとして、2009年から900キロワットの太陽光発電を開始しており、コ・ジェネレーションシステム同様に場内の消費電力の一部として活用するとともに更なる見学者受け入れを行っています。

ハウステンボスは、今回の大規模太陽光発電事業への参入について、国による固定価格買取制度を活用した再生可能エネルギー導入による更なる環境負荷の低減と、国内およびアジアにおけるクリーンエネルギーの一層の普及への一助となることを企図しています。

記

【 施設概要 】

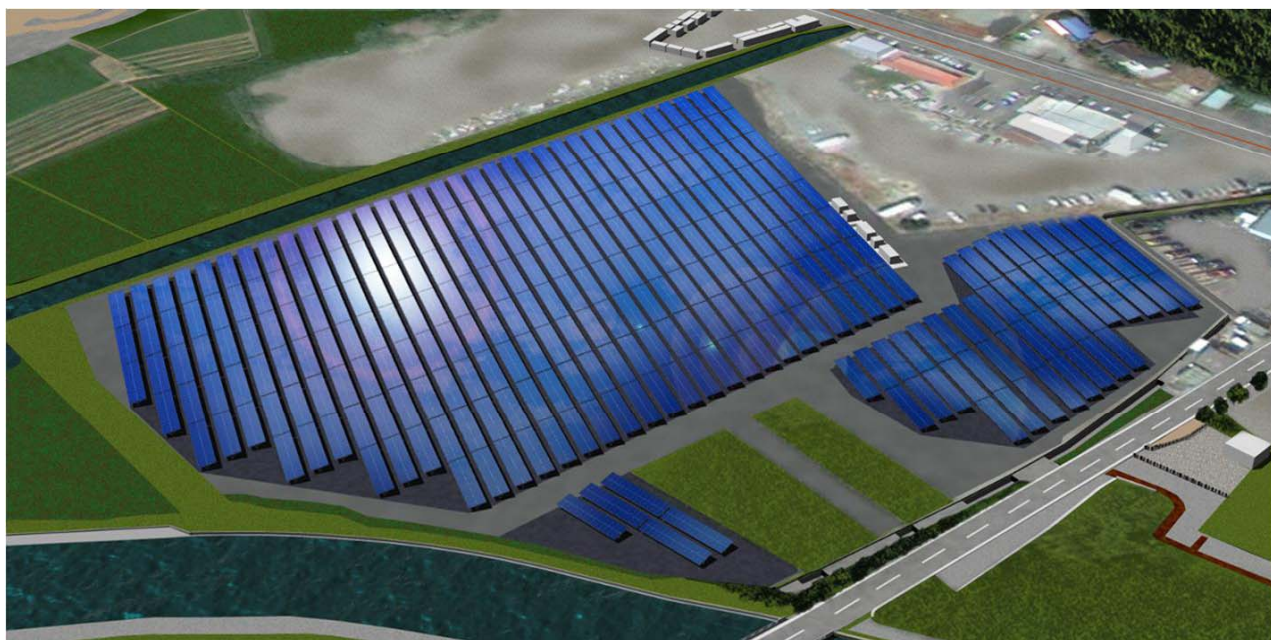
名 称 : ハウステンボス東明太陽光発電所
事 業 主 : ハウステンボス株式会社
設置場所 : 長崎県佐世保市江上町870-1 他3筆
敷地面積 : 約27,000㎡
施 工 : 東芝プラントシステム株式会社
起 工 : 2013年1月 竣 工 : 2013年8月10日
規 模 : 太陽光総出力 約2,100kW（100%売電）
* 年間予想発電量230万kW/h（一般家庭使用量の約600世帯分に相当）
* 太陽電池パネル（1.7m×1m）を約8,400枚設置
総事業費 : 約5億円 売電収入 : 約8,000万円/年（見込）

以上

《ニュースリリースについてのお問い合わせ先》
ハウステンボス株式会社 経営企画室 高田・中野裕子
TEL 0956-27-0138 FAX 0956-27-0025
<http://www.huistenbosch.co.jp>

ハウステンボス東明太陽光発電所

ハウステンボス



上空からのイメージ図

ハウステンボス株式会社は、江上町の約2万7000平方メートルの社有地に、大規模太陽光発電所（メガソーラー発電所）を建設しました。年間の最大発電量は一般家庭約600世帯分に相当する約230万キロワットとなります。



航空写真での配置



発電所名		ハウステンボス東明太陽光発電所
所在地		長崎県佐世保市江上町870-1他3筆
敷地面積		約27,000㎡（当社所有）
事業運営会社		ハウステンボス株式会社
施工業者		東芝プラントシステム株式会社
発電所	最大出力	約2.1MW（約2,100KW）
	推定発電電力量 （年間）	約2,300,000KWh/年 （一般家庭約600世帯の年間電力使用量に相当） ※1世帯約296.8kWhで算出
	CO2排出削減量 （年間）	約745t-CO2/年 （削減効果はブナの木約67,800本の植樹に相当）
太陽電池	モジュールメーカー	（株）東芝
	種類	単結晶光起電モジュール
	最大電力	250W（変換効率15.2%）
	設置枚数	約8,400枚（設置角度10°）
PCS	メーカー	東芝三菱電機産業システム（株）
	ユニット定格容量	500kW
	変換効率	97.1%
	設置台数	3台



発電所南側より撮影